

平成26年度 県高等学校弓道新人大会（兼）第33回全国高校弓道選抜大会県予選会 要項

- 1 主催 群馬県教育委員会、群馬県高等学校体育連盟、群馬県弓道連盟
- 2 主管 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
- 3 日時 女子：平成26年10月25日（土）8:20～8:40 受付（選手・顧問）8:40顧問会議 9:00開会式
男子：平成26年10月26日（日）8:20～8:40 受付（選手・顧問）8:40顧問会議 9:00開会式
*係職員・当番校は8時に集合し準備に当たること。
- 4 会場 ぐんま武道館弓道場（遠） 前橋市関根町800
- 5 種目 団体戦：男女とも各校2チーム以内（各チーム正選手3、補欠1）
個人戦：補欠による。団体戦出場者は予選の成績をこれにあてる。
- 6 競技方法 3人立 立射 男女とも4射場
団体戦 予選：1チーム24射（各自8射）を行い、上位16チームを通過とする。
決勝：1チーム24射（各自8射）を行い予選の成績と合計し順位を決める。
個人戦 予選1回戦：各自4射を行い、2中以上を通過とする
予選2回戦：さらに4射を行い、予選1回戦との合計の中で順位を決定する。
出場権のかかる順位決定は、射詰めとし、それ以外は遠近とする。
*個人戦の競射5射目からは8寸的を使用する。
*選手は1年生と2年生とし、3年生には出場資格はない。
*この大会への申し込み時点において団体が既定の人数（3人立ちは2人以上）を満たさない場合は、上位大会への団体代表権は認められない。

- ・3人立・立射・団体に限り時間制限をおこなう。
（5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格）
 - ・進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
（個人戦は一番遅い射手の弦音で号令をかける）
 - ・弦切れの場合、介添えが弓を張る（申し出があった場合は進行が張る）
 - ・試合を中断する場合、「次の打起しを待て」と号令をかける。
（取懸けを始めている選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする）
- 平成19年4月より適用 平成24年改訂 平成25年改訂 平成26年改訂

- 7 代表権 団体戦に於ける優勝チームおよび個人戦に於ける1位、2位には
平成27年1月10～13日に鹿児島県鹿児島アリーナで開催される選抜大会の代表権が与えられる。
*昨年度優勝校の前西（男子）・市前橋（女子）は梅山杯の返還をする。
- 8 表彰 男女とも
団体1位 梅山杯（持回り）、楯、賞状（前年度優勝校には、レプリカ贈呈）
団体2位～3位まで楯、賞状
団体4位は賞状
個人1位～5位までトロフィー、賞状
- 9 参加料 1校1,500円（当日受付に払込むこと）
- 10 参加申込 申込ファイルに入力の上、10月16日（木）16:00（期限厳守）必着で下記宛メールする。
申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
なお、プロ編成は10月21日（火）13:30より前橋西高校に於いて本部役員・地区常任理事により実施する。
- 11 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを付けること。
②引率顧問不在の場合は選手の参加は認めない。
③選手の交代は2回（予選・決勝を含む）認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。
④試合順序は、
→団体予選1回戦、個人予選1回戦（補欠）
→団体予選2回戦、個人予選1回戦を通過した個人による予選2回戦
→（団体決勝進出16チームが決定しない場合は競射）
→個人の順位決定（優勝・準優勝の代表決定戦は射詰競射、それ以外は遠近競射）
→団体決勝1回戦
→団体決勝2回戦
→団体の順位決定
⑤顧問の昼食については、当日受付で各自申し込んでください。

備考 「取懸け」とは…（早矢は取矢終了後）腰から手が離れた時点から取懸けが始まったとみなされる。
「打起し」とは…膝から弓が離れた時点から打起しが始まったとみなされる。